

結婚希望年齢どおりに結婚しているの？ 実際結婚した年齢は希望年齢より遅い

「恋愛・婚活・結婚調査 2015」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営する調査・研究組織のブライダル総研より、「恋愛・婚活・結婚調査2015」に関する分析をお伝えします。

◆ 実際結婚した年齢は希望年齢より遅い

結婚希望年齢は何歳くらいを想定しているのでしょうか。「恋愛・婚活・結婚調査2015」にて、20代～40代男女に「結婚年齢」について調査しました。

【結婚した年齢と希望していた年齢（20代～40代既婚男女／初婚のみ／単一回答）】

※結婚希望年齢は、結婚前に希望していた年齢について回答

（男性）

結婚した年齢：平均 29.0歳

希望していた年齢：平均 28.2歳 （ギャップ：0.8歳）

（女性）

結婚した年齢：平均 27.5歳

希望していた年齢：平均 26.4歳 （ギャップ：1.1歳）

実際の結婚年齢と希望していた年齢を比較すると、男女とも希望年齢よりも1歳前後、上振れていることがわかりました。

では今、20代の未婚者は結婚年齢を何歳くらいで想定しているのでしょうか。

【「〇〇歳に結婚したい」思う年齢と「〇〇歳までに結婚したい」と思う年齢（20代未婚男女／単一回答）】

（20代男性）

「〇〇歳に結婚したい」と思う年齢：平均 30.2歳

「〇〇歳までには結婚したい」と思う年齢：平均 34.1歳

（20代女性）

「〇〇歳に結婚したい」と思う年齢：平均 27.8歳

「〇〇歳までには結婚したい」と思う年齢：平均 31.6歳

20代の未婚者が「〇〇歳に結婚したい」と思う年齢は男性が平均30.2歳、女性が平均27.8歳という結果に。さらに、「〇〇歳までに結婚したい」と思う年齢では、男性が平均34.1歳、女性が平均31.6歳を一つの区切りとして考えているようです。

既婚者の結婚年齢が希望年齢を1年程度上回っているところをみると、早めに結婚したいと考える人は、「〇〇歳に結婚したい」と思う年齢を少し若く想定してライフプランを計画しておくとも良いのかもしれません。

◆ 出版・印刷物へデータを転載する際には、「恋愛・婚活・結婚調査2015（リクルートブライダル総研 調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

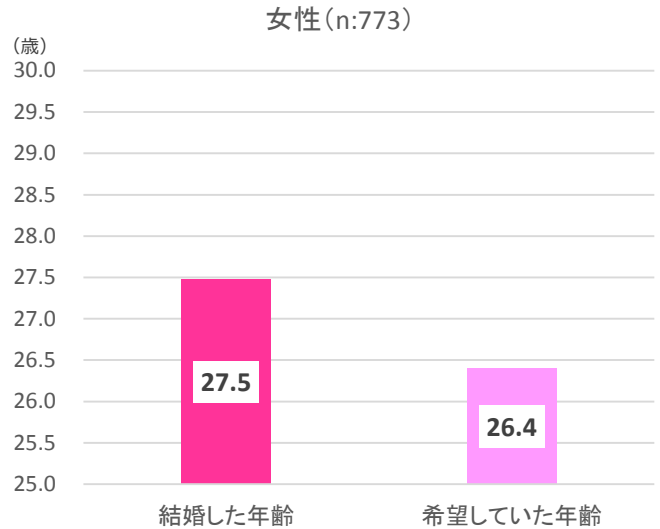
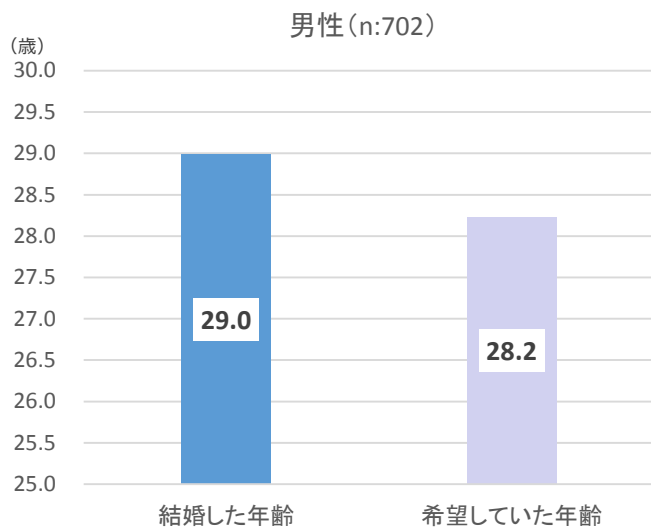
「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

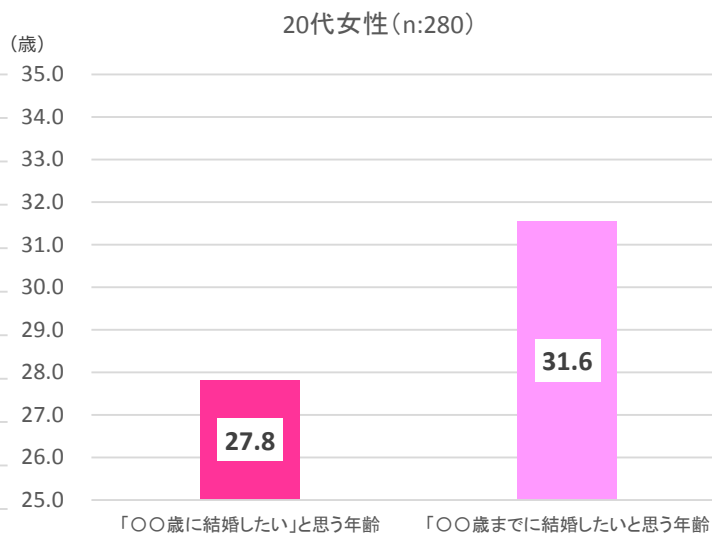
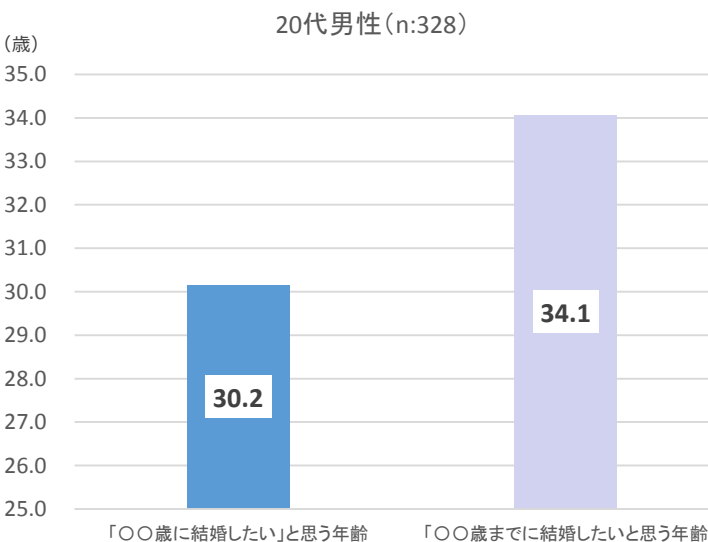
ブライダル総研 Research News

【結婚した年齢と希望していた年齢（20代～40代既婚男女／初婚のみ／単一回答）】

※結婚希望年齢は、結婚前に希望していた年齢について回答



【「〇〇歳に結婚したい」思う年齢と「〇〇歳までに結婚したい」と思う年齢（20代未婚男女／単一回答）】



【調査概要】

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2015年9月25日（金）～2015年9月28日（月）

【調査対象】 全国の20～69歳の男女（既婚者・独身者問わず）

【回収サンプル数】 5000サンプル

本調査では、性・年代・未既婚別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に実際の性・年代・未既婚別の人口構成に合わせるために、サンプルに重みづけをおこなった（ウェイトバック集計）

※既婚者とは、初婚者および再婚者も含む

※独身者とは、結婚経験がない独身者および離別、死別者（今は結婚していない）も含む